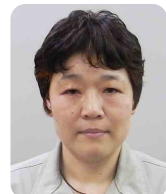


受講者の声



第9期受講生
株式会社TYK
機械材料研究所 主任研究員
大島 智子氏

最初に講義のプログラムを目にしたとき、半日単位のカリキュラムが並び、タイトルも普段の業務・生活では縁のない分野のものが多かったので、「ついていけるだろうか…」という不安を抱えての受講となりました。

しかし、実際受講してみると、縁のない分野だと思ったカリキュラムは「新たな知識」となるものばかりでした。講師の方々のお話は興味深い内容が多く、半日単位のカリキュラムは気にならなくなりました。

実践的な内容もあり、プレゼンテーション資料作成の講義で学んだことは実務でも役立っています。受講生は県内の様々な業界の方々なので、懇親会で業務のお話をうかがうのも楽しく、様々な面で勉強になりました。



第9期受講生
河合石灰工業株式会社
技術開発部 次長
木戸 健二氏

私は、賢材塾の発足当時からその存在を知っていました。「技術の分かる経営者、経営の分かる技術者を育成する」という主旨のセミナーであり、いつか会社から賢材塾の対象者に選ばれれば、それは光栄なことだと思っていました。

実際に参加してみると、抱いていた期待を裏切られることはありませんでした。

広い視野を持つことのできる目からウロコの経済講座、有名な通販の手法を例にした分かりやすいマーケティング講座、わかっているようで身につかないリーダーシップ論、その他、海外進出のポイント、上手いプレゼン方法など、今の自分に即役立つカリキュラムばかりでした。

「賢材塾」とは

- 少数精鋭** 講義だけでなくグループワークでより効率的・実践的に
- 合宿型** 講師、参加者と寝食を共有し、講師陣の人格にまで触れる機会
- 交流** 業種の異なる仲間たちと交流し、新たな人脈を形成



- 交通アクセス**
- 公共交通機関の場合
JR多治見駅から東鉄バスにて15~30分 「研究学園都市センター」下車徒歩1分
 - タクシー
JR多治見駅から約15分、土岐市駅から約20分
 - 自動車利用の場合
東海環状自動車道の土岐南多治見I.C.を下りて「下石・妻木・小原・国道363号方面」に約5分

お申し込み・お問い合わせ

- ◆お申し込み方法 / 同封の申し込み用紙を郵送、またはFAXにてお申し込みください。
- ◆お申し込み期間 / 平成26年6月1日(日)~平成26年7月31日(木)
- ◆募集定員 / 20名(申込先着順、定員になり次第締め切ります)
- ◆受講費用 / 10万円(宿泊代・懇親会費・交流会費を含み、食費は含みません)
- ◆お支払い方法 / 銀行振込(受講者に別途連絡いたします)

賢材塾事務局(一般社団法人 岐阜県工業会)
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目1番地
TEL 058-385-4315 FAX 058-385-4316
E-MAIL: info@industry-gifu.or.jp URL: http://www.industry-gifu.or.jp

第10回 次世代技術経営者育成セミナー

参加者募集

「賢材塾」は、技術のわかる経営者、経営のわかる技術者を育成する少数精鋭・短期集中合宿型のセミナーです。企業分析、モノづくり経営等、技術経営者に必要とされる知識・スキルを習得できます。

少数精鋭
合宿型
交流



開催日程

※前期・後期あわせて5日間(前期2泊、後期1泊の宿泊)の受講となります。

前期 平成26年
8/21(木) ▶ 8/23(土)

後期 平成26年
8/29(金) ▶ 8/30(土)

開催場所

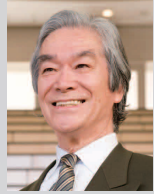
自然科学研究機構 核融合科学研究所

岐阜県土岐市下石町322-6 TEL: 0572-58-2043

宿泊場所

自然科学研究機構 核融合科学研究所
宿泊施設「ヘリコンクラブ」

主催 / 岐阜県・一般社団法人 岐阜県工業会 協力 / 自然科学研究機構 核融合科学研究所



塾長

大同大学学長 理学博士
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究総括
澤岡 昭氏

1938年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。
東京工業大学応用セラミックス研究所所長を経て、1999年
大同大学学長に就任。1979年宇宙開発事業団、2003年
よりJAXA非常勤職員としてスペースシャトルや国際宇宙ステ
ーション計画などに参画、宇宙環境の産業利用についての推
進役を担う。

1日

8月
21
木曜日

(10:00~12:00)

開講式・基調講演



「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

リーダーシップとフォローシップ
—宇宙開発に学ぶ技術経営者の条件—

経営者にとって必須の資質は強いリーダーシップと同時に必要
に応じてチーム構成員に従うバランスのとれたフォローシッ
プです。国際宇宙ステーションの船長に求められる資質も同様
です。船長を務めた若田光一飛行士はこの点でも国際的に高い
評価を受けています。「はやぶさ」プロジェクト責任者の川口
淳一郎さんは技術経営者としてお手本にしたい方です。宇宙開
発を例に技術経営者に求められる資質について考察します。

(13:00~17:00)

確実に仕事を取る!信頼のプレゼンテーション



大同大学客員教授
プレゼンテーション講師
東海ラジオパーソナリティ
森本 曜子氏

—自分のニガ手をプラスに変える—

仕事を勝ち取るための第一歩!は「プレゼンテーション力」
があるかどうか。
どんなに素晴らしい技術を持っていても、自分の想いがクラ
イアントにきちんと伝わらないと仕事として成立しません。
プレゼンスキルが身に付いてこそ、次の仕事を引き寄せるこ
とができます。正しいやりかたで、ちゃんと練習をすれば誰
でもトレーニングしだいで確実にうまくなります。楽しいが
基本です!

(19:00~)

懇親会

「賢材塾」塾長
や講師等との夕
食を兼ねた交流
会。
塾生同士の親睦
を深め、人脈形
成の一環に。

(9:30~12:30)

マーケティング



株式会社V字経営研究所
代表
酒井 英之氏

技術者のためのマーケティング戦略

マーケティングは「売る技術」と考えられていますが、正しく
はお客様と出会い、ご満足いただき、未来永劫お付き合いし
続けることができる仕組みを作ることです。
その仕組みづくりの基本をお伝えします。

- 見込み産業と受注産業ではマーケティングはこんなに違う
- 生き残りのカギは技術志向から顧客志向へのマインドスイッチ
- 商品企画の本質はソリューション企画。顧客の潜在的な問題の探し方

(13:30~17:30)

モノづくり改革



株式会社Jコスト研究所
代表
田中 正知氏

「人を減らすな!在庫を減らせ!」—本流トヨタ方式とJコスト論—

景気が上向きつつある今、企業にとって大切なことは「新しい商
談」があったとき、即座に対応出来る事にあります。市井に流布
されている「工数低減と人減らし」改善は延命処置に過ぎませ
ん。本講では「本流トヨタ方式」の改善、即ち品質を確保し(自動
化)、リードタイム短縮(Just In Time)に邁進することで、「在
庫をキャッシュに換え」、「設備・スペース・要員」の余力を顕在化
することにあります。
その改善の本質と、従来は説明出来なかったリードタイム短縮の経
営への寄与度を解明する新しい会計論「Jコスト論」を解説します。

(19:00~)

異業種交流会

業種の異なる塾
生同士の交流か
ら新しいビジネ
スのヒントを。
(任意参加。夕
食後、施設内
で行います。)

2日

8月
22
金曜日

(9:00~12:00)

世界経済の概況



愛知淑徳大学
ビジネス学部 学部長
教授
真田 幸光氏

混沌情勢下の企業経営

リスク対比リターンを意識した企業経営の基本に
ついて、直近の国際情勢を背景にし、具体的な現
状認識と今後の対策に向けた考察を試みます。

(13:00~17:00)

企業分析



アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林 公一氏

自社の決算書の読み方

1. 決算書の本質は何か
1) 会社経営における決算書の果たす役割
2) 会社の目的と会社経営
2. 会社経営に活かす決算書の見方
1) 経営の視点から見る貸借対照表
2) 経営の視点から見る損益計算書
3) 経営の視点から見るキャッシュフロー計算書
3. 決算書を活用した自社の、問題点の見つけ方
1) 自社の総合力の分析
2) 売掛金・在庫は適正水準か?
3) 自社の財務安定性はどうか?
4. 損益分岐点分析
1) 固定費・変動費とは何か?
2) 損益分岐点分析とは何か?
3) 活用方法

ケーススタディ分析
さらに理解を深
めるため、チー
ムごとにケース
スタディを分析
し、翌日、各チ
ームの発表を行
います。

(9:00~10:30)

モノづくり経営



立命館大学経営学部 教授
立命館大学デザイン科学研究
センター長
善本 哲夫氏

モノづくりに再度「FUN」の発想を
オープン・イノベーションが話題になり久しいです
が、イノベーションの源泉を「外」に求める視点だ
けでは不十分です。昨今の重要なポイントは、改
めて社内の「今ある可能性」、また、「多様性」に目
を向け、それらを「資源化」する働きかけができる
かどうかにあります。当該ポイントを皆さんと一緒
に考えてみたいと思います。

ワークショップ —コトづくりへの挑戦—

設定されたテーマのもと、「今ある可能性」の資源化について、業種・
職種横断的にグループワークによって議論します。その成果をグルー
プ別に発表します。

(15:00~15:30)

閉講式

関係者挨拶
修了証書授与

「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

3日

8月
23
土曜日

(9:00~10:30)

企業分析



アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林 公一氏

自社の決算書の読み方
前日に続く

プレゼンテーション・評価・助言
ケーススタディ分析の発表

(10:30~12:00)

ケーススタディ発表

(12:50~15:50)

経営管理論

会社を経営するとは

1. 現在の経営環境の認識
1) 現在の経営環境認識
2) 再生企業から学ぶ会社経営のポイント
2. 会社経営の大きなフレームワーク
1) 会社経営の目的
2) 経営戦略と組織作り
3. 中期経営計画策定
1) 意義
2) 策定プロセス
3) SWOT等の経営戦略策定ツール
4) 計画を「絵に描いた餅」にしないためのポイント
4. 人材マネジメント
5. M&A

施設見学

(1時間程度、希望者のみ)
未来型の新しいエ
ネルギー源、「地
上の太陽」の実現
を目指し、日夜研
究を続ける世界最
先端の施設、「核
融合科学研究所」
を見学します。

核融合科学研究所案内

2 門衛所



門衛所から見た正面玄関

3 宿泊施設
「ヘリコンクラブ」



1 食堂「土岐っ子」

営業時間(平日のみ)
朝 8:00~9:30
昼 11:30~13:30
夜 17:00~19:00

*各講義の間に適宜休憩をとります。

4 「賢材塾」会場(受付は2F)



5 駐車場

